



2015～2016 年度 ROTARY CLUB OF TOYOKAWA HOI CLUB WEEKLY

# やらまいか

会長/小野喜明 幹事/度会尚志 会報委員会/廣田 篤・中村嘉輝 例会/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所

クラブテーマ 30周年記念事業を通じて、温故知新、上下一心  
30周年記念事業を通じて、地域や国際にお返ししよう  
30周年記念事業を通じて、友情と寛容を深めよう

事務局/豊川市豊川町辺通4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889 HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

本年度第27回 通算1419回 平成28年2月3日(水)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	1/19 修正出席率
		60名	28名	51.9%	94.4%

ゲスト:(なし) ビジター:メーキャップ受付14名

# 合同節分例会



## ★豊川RC会長あいさつ

## 鳥居会長

皆さん、こんにちは。今日は節分です。神社では節分祭、寺院では節分会と言ってお祝いをしています。節分は、季節の節目、季節の始まりの前日を節分と言います。この立春の前日の今日の日は、大寒の最後の日で非常に寒い日だと言われておりますが、今日は暖かくて良い日でした。季節の終わりは、一般的には邪気が(鬼)が生じると考えられており、それを追い払うための悪霊払いの行事が執り行われました。節分には普段と違う服装で、今日は袴(かみしも)を着ましたが、そのような形で邪気を追い払うということで豆まきが始まったと言われております。この2月3日の節分の日は、1985年から2024年頃までに限ったことで常にそうではないのです。1984年まではうるう年に2月4日が節分でした。2025年からはうるう年の翌年の2月2日が節分になるそうです。この節分は、1年の無病息災を願う日だと思っておりますので、健康で1年を過ごして頂きたいと思っております。



## ★会長あいさつ

## 小野喜明会長



こんにちは。引き続き節分の話をしてします。先日、中国出張で中国社員から面白い話を聞きました。

中国の人は誕生日を農曆で覚えていて、お祝いをするという話です。私たち日本人は新暦の誕生日を役所に登録し、誕生日としていますが、どうも中国の人たちの中には農曆で申請するところもあるようで、お祝いは農曆で決めるようです。例えば新暦で1966年2月9日生まれの男の人がいるとします。彼の農曆の誕生日は1966年1月20日。そうすると、彼の新暦の誕生日は日本人と同じ2月9日

ですが、今年2016年の農曆1月20日は、新暦で言う2月27日日曜日になります。彼はこの日に誕生会をやるようです。年齢は満ではなく、かぞえなので、日本の昔と同じですので、同じ年に生まれても1歳年上になります。ずっと中国に行ってますが、初めてこの話を聞きました。

日本の風習も中国から来ています。最近、どうも農曆や旧暦で世の中は回った方が、いろいろな意味でよいのではないかと思うようになりました。新暦で休みを取ることが本当に日本人にとって良いのか、疑問も浮かんでまいりました。

## ★宮司あいさつ

## 香取武宮司



皆様方、今日は節分例会ということで、お越し頂きましてありがとうございます。

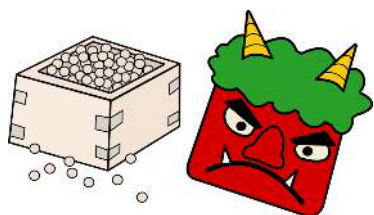
今日は節分です。毎年来ますが、いつ頃から伝わって来たか疑問に思いますが、ただ一つ言えることは、人間には科学的にモノを考える時、心情的にモノを考える時があります。節分は古来からずっと伝わって来ているということは、そこに伝ええないとならない何かが存在するという事です。それを官能的に、学術的に、色んな方法で、色んな知識として伝わったわけです。歴史として、一つの文化として伝わって来ていると思います。

立春、立夏、立秋、立冬、季節の移り変わりに節分があります。春には芽吹く、夏には緑が青々とする、秋には豊かな豊穰、冬には春を望むようにじっと耐える季節になります。四季の循環が、私たちの文化の根底にあると思われま。

今年の皆様方の事業所が益々ご繁栄でありますように、またご健勝で、家内安全で過ごされます事をご祈念申し上げます。今日はありがとうございました。



★節分祭



会報担当：廣田 篤会員・中村嘉輝会員